

交野市教委ニュース

第49号 (平成28年10月27日発行)

最新機器の活用と本の活用

簡単な操作で使える最先端の便利な機器が多くある一方、一つひとつ手順を踏まないと進まないこともあります。学校では、便利な機器をどう上手く活用するか学びます。また、すぐには結果が出ないかもしれませんが、毎日の積み重ねが大きな結果に結びつく活動もあります。

SNS安全教室(10月12日長宝寺小学校、14日藤が尾・私市小学校、24日岩船・交野小学校)市内5つの小学校で3,4年生対象に、大阪府教育庁と兵庫県立大学の協力で「小学生のためのネット・SNS安全教室」が実施されました。兵庫県立大学の学生が講師となり、子どもたちにスマホ等での被害にあわないよう、授業を行いました。



長宝寺小:緊張する学生さんでしたが、反応のいい児童で、緊張が解けました



藤が尾小:映像の内容に「あかん」「あ〜」など、声をあげて児童が制止していました



私市小:体育館で3,4年生一緒に授業でしたが、児童は集中していました



岩船小:体育館での話しあい、学生さんとともにしっかり考えていました



交野小:お昼からの授業でしたが、児童は元気に参加していました。



給食:学生さんと児童は給食を一諸においしく食べました



授業のあとは、自分たちでスマホやゲームのルールを決めました。



私市小学校（「おはなしばたけ」）の朝の絵本の読み語りと学校図書館運営支援



私市小学校では、地域の「おはなしばたけ」の方が、ボランティアとして学校図書館や読書活動の支援をされています。隔週で、1～3年生と4～6年生の朝の読み語りをしていただくとともに、学校図書館の運営支援もいただいています。10月19日、6年生には広島での修学旅行の事前学習として平和や広島に関する絵本の読み語りをしていただきました。